



山梨県北杜市 | ジムニーオーナー専用 会員制フィールド構想

今日は 誰かいるかな。

ジムニー乗りだけの基地をつくる。キャンプ、車中泊、指定エリアでのオフロード走行、パーツの情報交換まで。北杜市で原野を開拓してきた経験を生かし、ジムニーオーナーのための新しいコミュニティ拠点を。

ジムニーを持っている人だけが、入れる。

山梨県北杜市のプライベートフィールド「湧火 (YUUKA)」が、ジムニーオーナーに特化した会員制フィールドを新たに開設します。

北杜市内の土地を新たに取得し、キャンプ、車中泊、交流、オフ会、指定エリアでのオフロード走行を楽しむ場所を整備。施設は会員制とし、将来的には会員が24時間アクセスできる運営体制を構築する予定です。



目指すのは、単なる駐車場でもオフロードコースでもない。

「今日は誰がいるかな。」そんな感覚で気軽に立ち寄り、同じ車を愛する人同士が自然につながれる、ジムニー乗りのための基地。

■ ジムニーを持っている人だけが入れる

ジムニー・ジムニーシエラ・ジムニーノマド

■ 自分の会員番号がある

■ FOUNDING MEMBER という歴史が残る

最初の場所づくりに名前が残る

■ いつ行っても、同じ車を好きな人がいる

■ 自分のジムニーで遊べる

指定エリア・指定時間でのオフロード走行

集まることを前提にした私有地を、 自分たちでつくる。

高速道路のパーキングエリアや商業施設の駐車場は、本来、オフ会や自動車コミュニティのためにつくられた場所ではありません。一定数の車が長時間集まることで、混雑や騒音など周囲への負担につながる可能性もあります。

だから本プロジェクトは、既存施設を利用して集まるのではなく、**最初から車好きが集まることを前提とした私有地を、自分たちでつくる**というアプローチを採用します。

対象をSUV全般には広げません。同じ車だからこそ共有できる、カスタム、整備、タイヤ、故障、積載、キャンプ、林道、パーツの情報があります。

JIMNY ONLY | 対象はジムニーのみ

ジムニー JA型 JA SERIES

ジムニー JB型 JB SERIES

ジムニーシエラ SIERRA

ジムニーノマド NOMADE

旧型を長く乗り続けるオーナーと、最新モデルからジムニーの世界に入ったオーナーが同じ場所に集まる。「どのジムニーに乗っているか」ではなく、「ジムニーが好き」という共通点でつながる場所へ。

COMMON LANGUAGE | 同じ車だからこそ共有できること

カスタム / 整備 / タイヤ / 故障 / 積載
/ キャンプ / 林道 / パーツ

一車種に特化することで、単なる施設利用者の集まりではなく、共通言語を持ったコミュニティへ。

「24時間の基地」と「24時間自由走行」は、 分けて考える。



予定フィールドのゾーニング図（構想段階のイメージ）。実際の整備内容・配置は、土地取得後に調整予定。

24h

基地として —— 将来的に24時間入場・滞在

- 入場・滞在（会員のみ、ゲート管理）
- キャンプ・車中泊
- 交流・オフ会・会員向けイベント
- 焚き火（指定場所・指定方法のみ）
- 車両整備（指定エリアのみ）

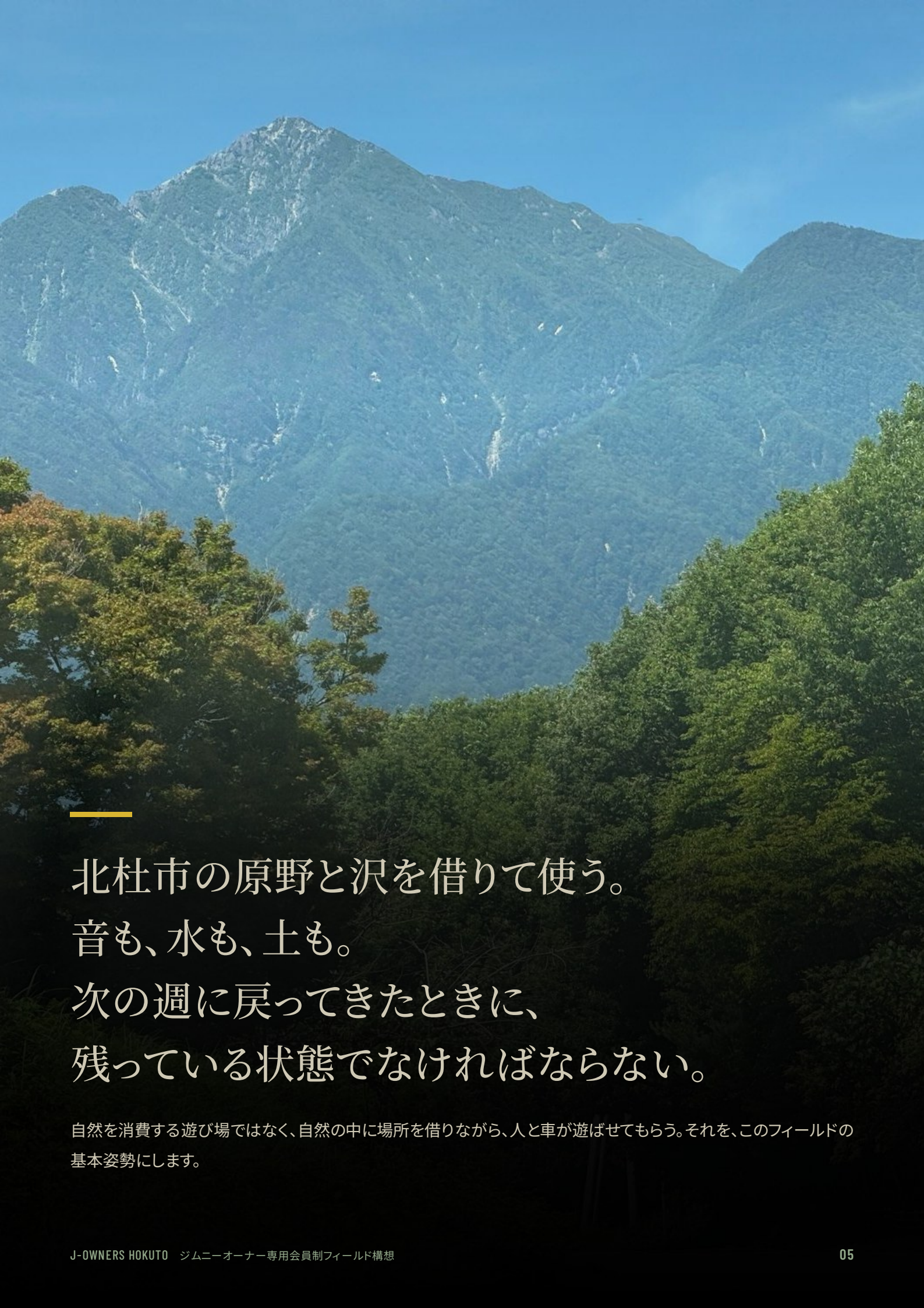
Zone & Time

走行として —— 指定時間・指定エリア内のみ

- オフロード走行は指定コース・指定時間内
- 夜間の空ぶかし・長時間アイドリングは禁止
- ホーン・大音量での音楽再生は禁止
- 指定時間外の走行は禁止
- 無秩序な森林への進入は禁止

ゲート 防犯カメラ 会員管理システム

誰でも自由に入出入りできる広場ではなく、登録されたメンバーが安心して利用できるフィールドを構築。重視するのは無制限な自由ではなく、「ルールを守ること、自由に集まれる場所を長く残す」という考え方。



北杜市の原野と沢を借りて使う。
音も、水も、土も。
次の週に戻ってきたときに、
残っている状態でなければならない。

自然を消費する遊び場ではなく、自然の中に場所を借りながら、人と車が遊ばせてもらう。それを、このフィールドの基本姿勢にします。

自由を守るために、ルールをつくる。 自然を楽しむために、自然を壊さない。



走行

DRIVING

オフロード走行は指定エリア・指定時間内のみ。夜間の走行は禁止

場内は必要以上の高速走行を禁止

走行エリアを限定し、無秩序に森林へ進入しない

雨天後など路面へのダメージが大きい場合は、走行エリアを一時閉鎖

植生・地形・排水状況を確認しながらコースを維持



音

NOISE

夜間の空ぶかし、不要なアイドリング、ホーン、大音量オーディオは禁止

マフラー音量など、周囲へ著しい騒音を発生させる車両は利用を制限する場合あり



水・土・ゴミ

WATER / SOIL / WASTE

ゴミは原則として各自持ち帰り

廃油・燃料・冷却水などを地面や河川へ流出させない

車両整備は指定エリアのみ。オイル漏れが確認された車両は走行を中止。オイル吸着材を常備

川へ降りる場所は指定ルートのみ。河川へのゴミ・洗剤・油脂類の持ち込み・流出を禁止



火

FIRE

焚き火は指定場所・指定方法のみ

火気使用時は消火設備を用意

守れない使い方は、会員資格を取り消す。 それが、このフィールドの環境対策の中心。

周辺に暮らす方々にとっても、「近くに変な車の集団ができた」と思われる場所ではなく、「きちんとルールを守って運営されている場所」として受け入れていただけることが、長く続けるためには欠かせません。湧火では、草を刈り、危険木を処理し、道を

つくり、水を確保するところから土地を扱ってきました。一度荒れた場所は、すぐに「車好きの私有地」ではなくなる。近隣に負担をかけ、行政から止められ、会員自身も居づらくなる。そうなる前に、最初からルールを先に置きます。

キャンプだけではない。 「ジムニーの生活圏」を、オンラインにもつくる。

フィールドでできること

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ■ ジムニーオーナー同士の交流 | ■ カスタム・整備情報の交換 |
| ■ オフ会 | ■ パーツや用品に関する情報交換 |
| ■ キャンプ | ■ 会員向けイベント |
| ■ 車中泊 | ■ 来場予定を共有できる専用Webサイト |
| ■ 焚き火 | ■ 会員同士のコミュニティ機能 |
| ■ 指定コース・指定時間でのオフロード走行 | |

※パーツについては、当初はユーザー間の情報交換や掲示板機能を中心とし、運営側による売買代金の仲介は、必要な体制を整備した上で今後検討します。

専用Webサイトでできること

SCHEDULE

「今週末、誰が来る？」

来場予定を共有。予定のない日でも、誰かがいるかどうか分かる。

EVENT

「イベントを開催したい」

オフ会や会員向けイベントの企画と告知を、会員自身が立ち上げられる。

PARTS

「余っているパーツを譲りたい」

ジムニーのパーツや用品の情報交換。掲示板機能からスタート。

なぜ、コミュニティか。

80年以上にわたるハーバード成人発達研究では、良好な人間関係が幸福や健康と深く結びついていることが示されています。また、共通の目的を持つ集団では、所属感や協力、人とのつながりが生まれやすいことも研究されています。

つくりたいのは、単にジムニーを停めたり走らせたりする施設ではありません。ジムニーという共通点を持つ人たちが集まり、一緒にこの場所を育て、「自分にはここに仲間がいる」と思える場所です。

すでに北杜市で、原野を開拓している。

5,000 m²

自ら開拓・整備してきたプライベートフィールド「湧火 (YUUKA)」



草刈り	伐採	倒木処理	道づくり	水の確保	滞在設備
-----	----	------	------	------	------

今回が初めての土地開拓ではありません。現在、山梨県北杜市で約5,000m²の原野を開拓したプライベートフィールド「湧火 (YUUKA)」を運営しています。設備が整った土地を購入したのではなく、ほぼ何も無い原野から少しずつ環境をつくってきました。

今回のプロジェクトでは、その経験を生かし、最初から「ジムニーオーナーのコミュニティ拠点」として設計した新しい土地をつくります。

湧火

YUUKA / HOKUTO, YAMANASHI

公式サイト yu-ka.space

Instagram [@yuka.yamanashi](https://www.instagram.com/yuka.yamanashi)

メディア掲載 ベストカー、カーレスポンス (Response) ほか

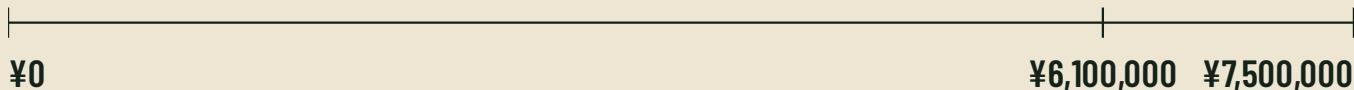
土地取得から始める、クラウドファンディング。

目標金額 **¥7,500,000** ALL-OR-NOTHING

CAMPFIREにて実施予定。目標金額を達成した場合のみ成立する「All-or-Nothing方式」。

目標達成時の受取見込み(支援金から所定の手数料等を差し引いた後) 手数料等 約140万円

実際の受取見込み 約610万円



プロジェクトオーナーの自己資金

¥1,400,000 + 追加整備費

目標金額を達成した場合でも、不足する約140万円および追加整備費は、プロジェクトオーナーが自己資金を投入。クラウドファンディングだけに依存せず、運営者自身も資金を負担してプロジェクトを実行します。

資金の主な使途

施設開業に必要な総費用 約750万円～を想定

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| ■ 土地取得費 | ■ 会員管理・Webシステム開発費 |
| ■ 登記・契約・法人設立関連費 | ■ 施設整備・資材運搬・巡回用の中古車両取得費 |
| ■ 草刈り・伐採・造成費 | ■ 保険加入費 |
| ■ 進入路・駐車場・排水整備費 | ■ リターン制作費 |
| ■ ゲート・防犯設備費 | ■ Starlink導入費(WiFiスポット) |
| ■ トイレ・衛生設備費 | ■ オフグリッド設備導入費(ソーラー) |
| ■ 安全設備費 | |

最初の50人には、FOUNDING LIFE MEMBER。

支援額	リターン	内容
¥3,000	開拓応援プラン	—
¥10,000	FOUNDING SUPPORTER	—
¥30,000	FOUNDING MEMBER	—
¥50,000	FOUNDING LIFE MEMBER	50名限定 施設が存続・運営されている期間中(3年間)、通常の年会費を支払うことなく会員資格を維持できる特別枠。初期メンバー限定、通常販売なし
¥100,000	FOUNDING PARKING MEMBER	20名限定 「FOUNDING PARKING No.01」のような記念番号を発行
¥200,000	FOUNDING PATRON	—
¥300,000	FOUNDING PARTNER	—

¥39,600 / YEAR

通常会員 —— クラウドファンディング終了後、年間39,600円程度を予定

会費は重機搬入、草刈り、道路補修、防犯設備、トイレ、保険、設備維持など、フィールドを長期的に維持するための費用に充当します。

※各リターンは施設内における会員資格・記念番号として提供するものであり、土地や駐車区画の所有権、共有持分、賃借権等を付与するものではありません。※リターンの内容・金額・名称は予定であり、変更となる場合があります。各リターンの詳細はCAMPFIREのプロジェクトページで公開予定です。

「完成した施設を利用する」のではなく、「場所の歴史を最初からつくる」。

土地を取得し、草を刈る。木を処理する。道をつくる。砂利を入れる。ゲートをつける。最初の一台が入る。そこから始まります。

「ちょっと山梨の基地まで行こう」と 思える距離に。



※所要時間は交通状況・道路状況・出発地点により変動します

最寄りIC	中央自動車道 須玉IC
新宿ICから	車で約1時間30分
名古屋駅から	車で約2時間58分・約253km (中央道・長野方面経由)
所在地	山梨県北杜市内 ※取得予定地を選定・調整中のため、正式な所在地・地番は土地取得確定後に公表
駐車場	会員用駐車スペースを整備予定
利用	会員制・24時間入場可能な運営を予定

東京圏から、継続的に

週末の日帰り利用はもちろん、仕事を終えてから移動して車中泊したり、キャンプをしながら翌日まで過ごしたり。年に一度訪れる特別な施設ではなく、思い立ったらジムニーで向かえる場所に。

名古屋・東海方面からも

愛知県をはじめ、岐阜県や長野県南部のジムニーオーナーにとっても、週末のキャンプやオフ会、車中泊を兼ねて訪れられる距離。東京方面と名古屋方面、その間に位置する北杜市だからこそ、地域を越えてジムニーが集まれる基地に。

土地を取得し、草を刈り、道をつくる。 最初の一台が入るまで。

今後の予定

- 1 2026年 クラウドファンディング公開**
CAMPFIRE | 事前公開ページでお気に入り登録受付中
- 2 クラウドファンディング成立**
All-or-Nothing方式(目標750万円～)
- 3 土地取得・法人設立**
本プロジェクト用の合同会社を新設予定
- 4 第一次整備**
重機搬入・草刈り・伐採・進入路・駐車場等
- 5 ゲート・防犯設備・トイレ等の整備**
- 6 FOUNDING MEMBER 向けプレオープン**
- 7 正式オープン**

※土地取得・行政手続き・整備状況等により変更となる場合があります。

プロジェクト概要

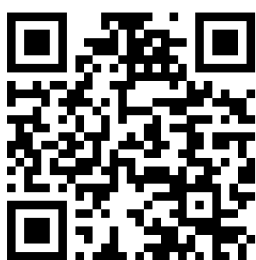
名称	J-OWNERS HOKUTO ジムニーオーナー専用会員制フィールド (正式名称検討中)
所在地	山梨県北杜市内
対象	原則としてジムニーオーナー(ジムニー/ジムニーシエラ/ジムニーノマド)
予定用途	交流、キャンプ、車中泊、焚き火、オフ会、指定エリアでのオフロード走行、イベント、情報交換等
利用形態	会員制
通常会費予定	年間39,600円程度
資金調達	CAMPFIREにてクラウドファンディング実施予定(目標750万円～)
運営	本プロジェクト用の合同会社を新設予定
既存活動	プライベートフィールド「湧火(YUUKA)」yu-ka.space
発表	2026年9月1日(PR TIMES)



私自身、北杜市で何もない原野を開拓してきました。最初はただの草と木だらけの土地でも、手を入れるたびに少しずつ「場所」になっていきます。今回は、それをジムニーという一台の車を好きな人たちと一緒にやりたい。大きなイベントの日だけ行く施設ではなく、何も予定がない日に「今日は誰かいるかな」と立ち寄れる場所にしたい。

—— 上村（湧火／プロジェクトオーナー）

「自分たちには、集まっていい場所がある。」



クラウドファンディング事前公開ページ

camp-fire.jp/projects/980411/idea

CAMPFIREの事前公開ページで、事前に「お気に入り登録」ができます。QRコードまたはURLからアクセスしてください。

WEB

yu-ka.space

MAIL

info@yu-ka.space

INSTAGRAM

[@yuka.yamanashi](https://www.instagram.com/yuka.yamanashi)

※本プロジェクトはジムニーオーナーによる独立したコミュニティプロジェクトであり、スズキ株式会社および同社関連会社が運営・協賛するものではありません。※「ジムニー」はスズキ株式会社の商標です。※本資料の内容は2026年9月時点の構想であり、土地取得・行政手続き・整備状況等により変更となる場合があります。所要時間は交通状況等により変動します。